

第28回 中国地区測量技術講演会 プログラム

日時:令和7年6月23日(月) 13:30~16:30

会場:広島県民文化センター

(広島市中区大手町1丁目5-3)

○ 開会挨拶 13:30~13:35(5分)

「測量の日」中国地区連絡協議会委員長 齋藤 秀勝
(国土交通省 国土地理院 中国地方測量部長)

○ 特別講演 13:35~14:25(50分)

演題:大規模環境3次元計測のここ十年の振り返りと異分野コラボレーションの展開

講師:山口東京理科大学 工学部数理情報科学科 教授 溝口 知広

大規模環境3次元計測技術は飛躍的な進化を遂げ、土木インフラ、プラント、林業などの様々な分野において、DX推進の基盤技術として急速に普及してきた。さらに、計測点群処理に加え、画像解析、AI、IoT、VR/AR/MR、自然言語処理、ロボティクスといった情報処理技術との融合により、点群の高度な利活用に向けた技術開発が驚異的なスピードで進展している。本講演では、これらの技術的進展を振り返るとともに、分野横断的な技術融合がもたらす未来展望について論じる。

≪休憩≫ 14:25~14:35(10分)

○ 講演1 14:35~15:25(50分)

演題:クラウドを利用した測量・建設現場における建設DXの推進

講師:株式会社ニコン・トリンプル ジオスペーシャル事業部 関西エリア営業グループ 山本 和宏

クラウドを活用した最新ソリューションは、新たなビジネスモデルの創出を支援します。「フィールドとオフィス」「発注者と受注業者」等において3D設計データや、現場で取得した点群データの共有、ARの活用等により、現場のデジタル変革を実現することが可能になります。本講演では、生産性向上を図る最新ソリューション、現場での活用事例を紹介する。

≪休憩≫ 15:25~15:35(10分)

○ 講演2 15:35~16:25(50分)

演題:電子国土基本図の3次元化の取組について(仮)

講師:国土交通省国土地理院基本図情報部 国土基盤情報調整官 藤井 稔

全国で高精度な3次元データ、標高データが揃いつつあり、3次元データの利活用やニーズが高まっている状況となっている。令和5年度には、骨太の方針、成長戦略など、政府の重要な施策に国土地理院の電子国土基本図の整備と3次元化が位置づけられた。本講演では、電子国土基本図の3次元化の取組と、併せて国土地理院からリリースした高さに関する情報について紹介する。

○ 閉会挨拶 16:25~16:30(5分)

全測連中国地区連絡協議会 副会長 森脇 克彦